

第4章 商業

1. 主要項目の推移

平成28年経済センサス活動調査における市内卸売業・小売業のうち、年間商品販売額等があり、産業細分類格付けに必要な事項の数値が得られた事業所を対象として集計した事業所数は7,985、従業者数は68,805人、年間商品販売額は3兆2318億8,000万円となっている。

【図表 2-4-1】 新潟市内卸売業・小売業 事業所、従業者、年間商品販売額の推移

年次	事業所数			従業者数(人)			年間商品販売額(百万円)		
	卸売業	小売業		卸売業	小売業		卸売業	小売業	
平成9年	8,229	2,510	5,719	60,055	28,536	31,519	4,010,209	3,304,287	705,922
平成14年	8,124	2,541	5,583	62,809	26,150	36,659	3,085,666	2,417,364	668,302
平成14年(※1)	11,747	3,056	8,691	83,656	31,166	52,490	3,673,556	2,765,714	907,842
平成16年(※2)	11,443	3,110	8,333	84,341	31,105	53,236	3,698,217	2,781,964	916,253
平成19年	10,759	2,905	7,854	81,307	29,212	52,095	3,571,967	2,631,003	940,963
平成24年(※3)	10,151	3,014	7,137	78,223	28,567	49,656	3,216,434	2,383,528	832,906
平成26年(※4)	7,679	2,245	5,434	64,250	22,077	42,173	3,087,616	2,232,960	854,656
平成28年	7,985	2,335	5,650	68,805	23,148	45,657	3,231,880	2,270,776	961,104

【卸売業】



【小売業】



- (注) 1 新潟市・合併市町村合算値
 2 平成16年は、簡易調査のため民営事業所(国及び地方公共団体の事業所を除く事業所)のみ対象
 3 平成24年は、「平成24年経済センサス活動調査」より新潟市総務課にて独自集計したもの
 4 平成26年は、日本標準産業分類(第12回)改訂及び調査設計の大幅変更に伴い、前回数値とは接続しない。

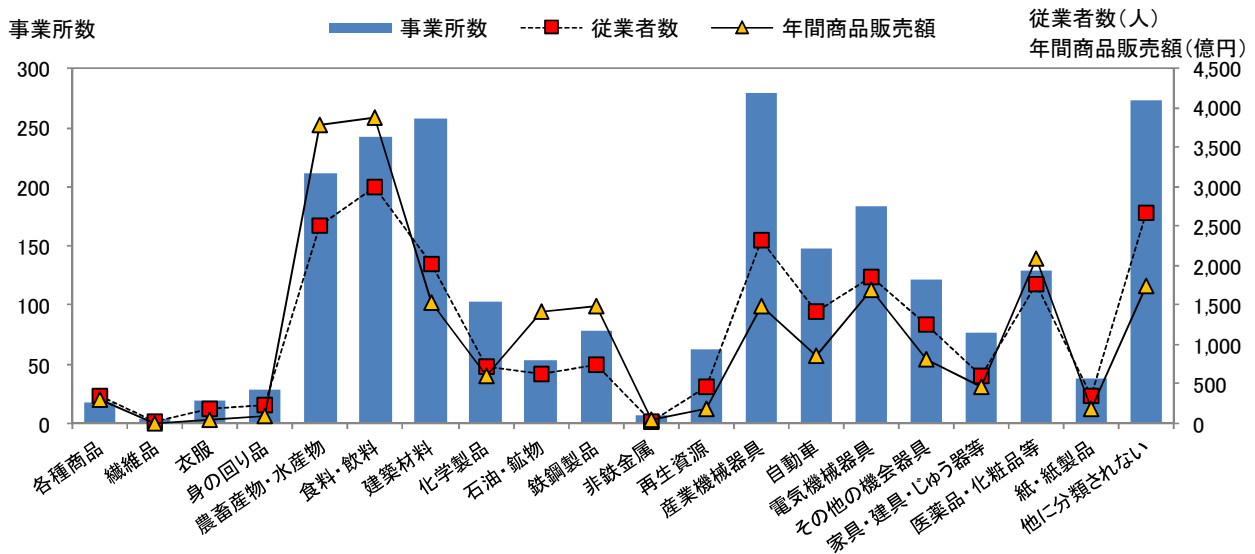
資料：経済産業省「商業統計調査(平成9年～19年、26年)」、
 総務省・経済産業省「平成24年・28年経済センサス活動調査」

2. 卸売業

平成 28 年における市内卸売業の事業所数は 2,335、従業者数は 23,148 人、年間商品販売額は 2 兆 2,707 億 7,600 万円となっている。各指標の内訳における最も多い産業分類をみると、事業所数は「産業機械器具」(279 事業所, 11.9%), 従業者数は「食料・飲料」(2,999 人, 13.0%), 年間商品販売額は「食料・飲料」(3,881 億 2,500 万円, 17.1%) が最も多い。

【図表 2-4-2】 新潟市内卸売業 事業所数, 従業者数, 年間商品販売額 (平成 28 年)

産業分類	事業所数		従業者数		年間商品販売額	
		構成比	(人)	構成比	(百万円)	構成比
卸売業計	2,335	100.0%	23,148	100.0%	2,270,776	100.0%
各種商品	18	0.8%	352	1.5%	29,154	1.3%
繊維品(衣服, 身の回り品を除く)	4	0.2%	16	0.1%	1,005	0.0%
衣服	19	0.8%	186	0.8%	4,821	0.2%
身の回り品	29	1.2%	226	1.0%	9,141	0.4%
農畜産物・水産物	211	9.0%	2,512	10.9%	377,580	16.6%
食料・飲料	243	10.4%	2,999	13.0%	388,125	17.1%
建築材料	258	11.0%	2,031	8.8%	154,133	6.8%
化学製品	103	4.4%	731	3.2%	60,208	2.7%
石油・鉱物	54	2.3%	623	2.7%	142,148	6.3%
鉄鋼製品	78	3.3%	736	3.2%	147,843	6.5%
非鉄金属	7	0.3%	34	0.1%	3,638	0.2%
再生資源	62	2.7%	472	2.0%	19,702	0.9%
産業機械器具	279	11.9%	2,323	10.0%	147,877	6.5%
自動車	148	6.3%	1,415	6.1%	86,182	3.8%
電気機械器具	184	7.9%	1,858	8.0%	168,911	7.4%
その他の機会器具	121	5.2%	1,246	5.4%	82,066	3.6%
家具・建具・じゅう器等	76	3.3%	611	2.6%	45,616	2.0%
医薬品・化粧品等	129	5.5%	1,768	7.6%	209,360	9.2%
紙・紙製品	38	1.6%	348	1.5%	19,095	0.8%
他に分類されない	274	11.7%	2,661	11.5%	174,170	7.7%



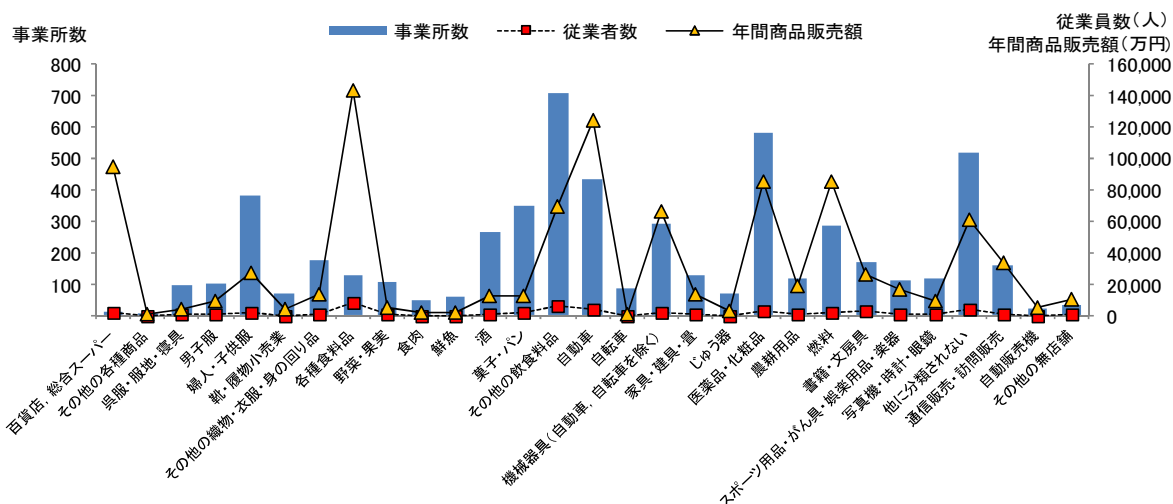
資料：総務省・経済産業省「平成 28 年経済センサス活動調査 (確報)」

3. 小売業

平成28年における市内小売業の事業所数は5,650、従業者数は45,657人、年間商品販売額は9,611億400万円となっている。内訳をみると、事業所数は「その他の飲食料品」(710事業所、12.6%)、従業者数は「各種食料品」(8,258人、18.1%)、年間商品販売額は「各種食料品」(1,430億3,000万円、14.9%)が最も多い。

【図表 2-4-3】 新潟市内小売業 事業所数、従業者数、年間商品販売額 (平成28年)

産業分類	事業所数		従業者数		年間商品販売額	
	事業所数	構成比	(人)	構成比	(百万円)	構成比
小売業計	5,650	100.0%	45,657	100.0%	961,104	100.0%
百貨店、総合スーパー	11	0.2%	2,425	5.3%	95,131	9.9%
その他の各種商品(従業者が常時50人未満)	7	0.1%	32	0.1%	363	0.0%
呉服・服地・寝具	99	1.8%	369	0.8%	3,696	0.4%
男子服	102	1.8%	506	1.1%	9,196	1.0%
婦人・子供服	384	6.8%	1,773	3.9%	27,742	2.9%
靴・履物小売業	69	1.2%	306	0.7%	4,366	0.5%
その他の織物・衣服・身の回り品	175	3.1%	910	2.0%	13,380	1.4%
各種食料品	126	2.2%	8,258	18.1%	143,030	14.9%
野菜・果実	107	1.9%	424	0.9%	5,319	0.6%
食肉	47	0.8%	152	0.3%	1,711	0.2%
鮮魚	59	1.0%	169	0.4%	2,292	0.2%
酒	267	4.7%	734	1.6%	12,962	1.3%
菓子・パン	352	6.2%	1,965	4.3%	11,953	1.2%
その他の飲食料品	710	12.6%	6,076	13.3%	69,904	7.3%
自動車	434	7.7%	3,572	7.8%	124,074	12.9%
自転車	86	1.5%	179	0.4%	1,101	0.1%
機械器具(自動車、自転車を除く)	291	5.2%	1,716	3.8%	66,690	6.9%
家具・建具・畳	129	2.3%	711	1.6%	13,195	1.4%
じゅう器	70	1.2%	199	0.4%	2,694	0.3%
医薬品・化粧品	582	10.3%	3,475	7.6%	85,432	8.9%
農耕用品	118	2.1%	678	1.5%	18,797	2.0%
燃料	289	5.1%	1,701	3.7%	85,255	8.9%
書籍・文房具	171	3.0%	2,751	6.0%	25,863	2.7%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器	114	2.0%	878	1.9%	16,657	1.7%
写真機・時計・眼鏡	117	2.1%	476	1.0%	9,465	1.0%
他に分類されない	521	9.2%	3,509	7.7%	60,843	6.3%
通信販売・訪問販売	160	2.8%	1,123	2.5%	33,833	3.5%
自動販売機	21	0.4%	147	0.3%	5,428	0.6%
その他の無店舗	32	0.6%	443	1.0%	10,735	1.1%



資料：総務省・経済産業省「平成28年経済センサス活動調査(確報)」